

深谷サポステ瓦版

第1号

発行日:
2013.12.01
発行者:
深谷若者
サポートステーション

第1回・深サポ文化祭終了

▼演劇部拍手と笑顔の大成功▲

文化祭最終日の16日、深サポ演劇部の劇の発表会が行われました。午前と午後、2回の公演に各回とも沢山のお客様が来て下さいました。

7月から練習を始めたメンバーや途中参加のメンバーも多くいました。台詞を読むだけなら出来ても、動きを付けると難しい。試行錯誤の練習を重ね、衣装や小道具を用意しました。一番大変だったのは背景の絵。誰も口を開く事なく一心不乱に描き上げ、その集中力に驚かされました。

発表日前日、緊張と不安の面持ちの中、最終リハーサルに臨むメンバー。サポステスタッフに観客の視点からアドバイスをして貰い、更に練習を重ね、自信を持って本番に臨む事ができました。

「覚えられるか不安」「カンペ使っても良いですか」

等の声があったのが嘘の様に、本番当日は全員が自分の台詞を覚え、動きを付けても自然に演じる事ができました。アドリフの台詞や動作も入り、会場は大盛り上がり！内容がコメディだった事もあり、拍手と笑顔の大成功！この大成功には出演者は勿論の事、裏方として頑張ってくれたメンバーや、都合により本番には参加できなかったメンバーの支えがありました。▽



▲演劇部発表の様子

▽また、イラスト・写真・貼り絵・カラーージュなどの個人作品や、スイミの全体作品、夕市出店の輪投げ等の展示も来場した方々の目を楽しませてくれました。

深谷市上柴公民館

就活セミナー開始

▼就活解禁とは？▲

「就活解禁！就活解禁！」という言葉が聞こえてくる季節になりました。しかし、よくよく考えると求人や就職活動は年間を通じていつでも行われています。

この時期に「解禁」と言えば、ワインのボジョレーヌーヴォーも話題に上がります。こちらの解禁日が11月の第3木曜日に決められているのは、ワインの早出し競争による品質低下を防ぐ為で、フランスのワイン法によって解禁前の販売が禁止されているからです。一方、就活の解禁日が12月1日なのは、何故でしょうか？

期日以前に就活する事が禁止されている訳でもないのに、「解禁！解禁！」と言われると、「その期日まではやってはいけないもの」または「12月までやらなくていいもの」と思わされて▽

▽しまいませんか？

規制というか、経団連によって定められている指針を守る必要があるのは採用する企業側（主に経団連に所属する企業）であって、就活生側に対するものではありません。就活生がいつ就活を始めればいいのか、キャリア形成の為にいつ何に取り組みればいいのかという事に関して一切決まり事はないのです。つまり、12月1日は「就活解禁」ではなく「新卒採用と情報公開の解禁日」なのです。

▼就活をする全ての若者の為！▲

さて、就活生であるサポステ利用者さんと、これからサポステの新たな利用者さんになるかも知れない全ての就活生や若者の為に、深谷市・上柴公民館（アリオ深谷3階・キララ上柴（イトーヨーカドー）内/深谷駅南口バスロータリーから無料バスあり）の小会議室を使い来年3月まで毎月2回「就活セミナー」を開催します。

会場となる小会議室は深谷のふるさとハローワークの目の前にある事もあり、就活に関する新鮮採れたて情報を手に入れるチャンスでもあります。是非ご参加下さい。

上柴公民館 セミナー日程

13:30~15:30

11/19	(火)
11/26	(火)
12/3	(火)
12/18	(水)
1/16	(木)
1/27	(月)
2/4	(火)
2/20	(木)
3/4	(火)
3/20	(木)

次号
12月20日頃
発行予定

